コースコード：EC-CND3
税込価格：360,800円 (税抜価格：328,000円)
日数：3日間

トレーニング内容

CND は、ネットワーク技術者がITセキュリティインシデントの初期段階からセキュリティに関する“ 防御、検出、対応、予測 ”ができ、企業や組織における事態の悪化を最小化し、ネットワークの構築や再構築時にも潜在的なリスクを排除することができるようにするための短期集中スキル習得プログラムです。
教室またはオンラインでの3日間の講義、印刷版と電子版のテキスト、仮想ラボ環境であるiLabsのサブスクリプション（6か月間有効）、CND認定資格試験バウチャ（コース開始後1年以内に受験が必要）を含みます。認定資格試験は受講終了日以降に受験者自身で日程を決めて申込み、受験します。

ここに注目!!

本研修の目的や概要を [こちら] から動画でご覧いただけます。
(グローバルセキュリティエキスパート社YouTubeチャンネル)
※動画投稿時からアップデートがある可能性がございます。最新情報は本ページ記載内容をご参照ください。

ワンポイントアドバイス

このトレーニングは3日間の講義と、受講期間後のiLabsを使用した演習を含む自己学習及びメンタリングで構成されています。3日間の講義期間内では演習はほとんど実施されませんのでご了承ください。
このトレーニングは、グローバル セキュリティ
エキスパート社とのパートナーシップに基づき、Top Out Human
Capitalが実施する日程と、グローバル セキュリティ
エキスパート社が実施する日程がございます。開催日程の「会場/主催」部分をご確認ください。

受講対象者

このコースの受講対象者は次の通りです。

情報セキュリティ対策に必要なスキルを習得したいすべてのネットワーク技術者の方

前提条件

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

- ネットワークの概念について基礎的な知識を有していること（ネットワークエンジニアとして2〜3年程度の経験）
- Cisco CCDAまたはCCNA、CompTIA Network+またはSecurity+、IPA

ネットワークスペシャリストの資格保有者または同等のスキル保有者

- 下記の実務経験があるとコース内容の理解に役立ちます：
・ネットワークの監視
・各種サーバの構築
・ネットワーク構築/運用
・ネットワークトラブルシュート
・パケット解析

目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

認定ネットワークディフェンダーは、ネットワークエンジニアがセキュリティに関するスキルを身に付けた状態を目指すものです。
ネットワークの知識と技術があるエンジニアがセキュリティの「防御」「検知」「対応」「リスクの予見」のスキルを身に付けることで、インシデント発生時の事態の悪化を最小限にすることができ、ネットワークの構築や再構築時にも潜在的なリスクを排除できます。

アウトライン

- ネットワーク攻撃と防御戦略
- ネットワークセキュリティの管理
- ネットワークセキュリティ技術
- ネットワーク境界セキュリティ
- エンドポイントセキュリティ - Windows
- エンドポイントセキュリティ - Linux
- エンドポイントセキュリティ - モバイルデバイス
- エンドポイントセキュリティ - IoT
- アプリケーションセキュリティの管理
- データセキュリティ
- エンタープライズ 仮想ネットワーク セキュリティ
- エンタープライズ クラウドネットワーク セキュリティ
- エンタープライズ ワイヤレスネットワーク セキュリティ
- ネットワークトラフィックの監視と分析
- ネットワークログの監視と分析
- インシデント対応とフォレンジック調査
- 事業継続と災害復旧
- リスク管理によるリスク予測
- アタックサーフェス分析による脅威評価
- サイバー脅威インテリジェンスによる脅威予測